

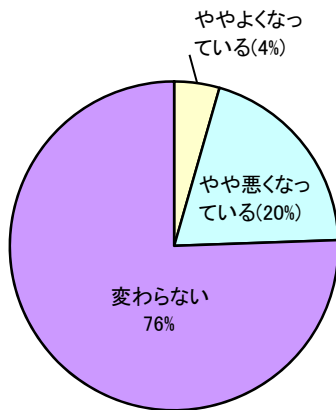
『生活・消費動向について』

平成22年5月24日

1年前と比べて半数が「収入は減少・支出は増加」

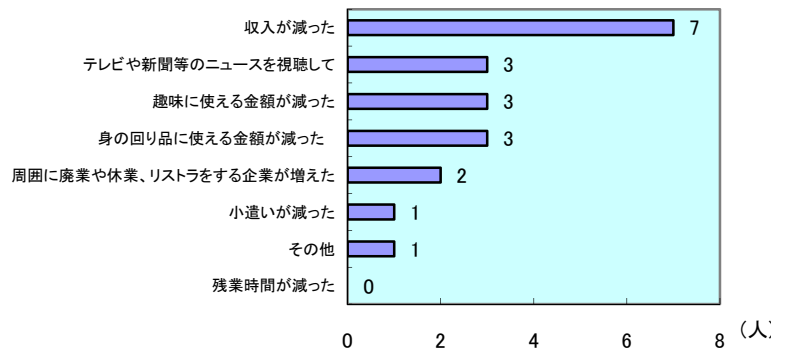
調査期間：5月13日(木)～18日(火)
回答数：46人
回答率：92.0%

Q1 現在の暮らし向きは今年の1月～3月期と比べてどのように感じますか？



Q2 Q1で「やや悪くなっている」「かなり悪くなっている」を回答された方にお聞きします。どのような時にそう感じますか？(複数回答可)

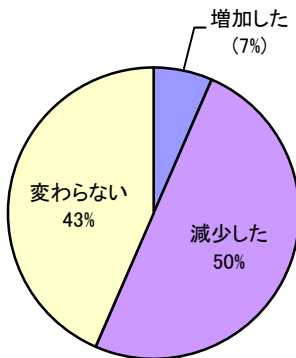
※Q1.で「やや悪くなっていると」と回答された9名の回答



「ややよくなっている」の回答は男女とも1名ずつ、「やや悪くなっている」の回答は男性5名、女性4名であった。「かなりよくなっている」「かなり悪くなっている」の回答は、いずれも0名であった。

「収入が減った」と9名のうち7名が回答し、身の回り品や趣味の他、「その他」では野菜やガソリンがかなり値上がりなど、実際に支出を伴う時に暮らしづりがやや悪くなっていると感じられる結果である。男女別では目立った違いは見られないが、男性では「小遣いが減った」が1名と、家計の仕分け対象となっている方が少なかった様子である。

Q3 1年前と比べて、あなた又は家族の収入は増えましたか？



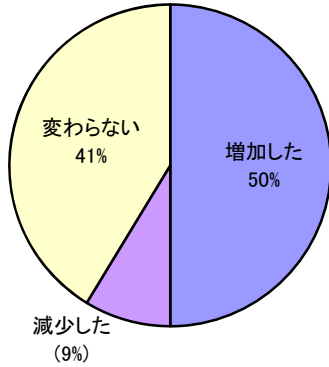
Q4 Q3で「増加した」と回答された方にお聞きします。収入が増えたことにより変化したことは？(複数回答可)

※Q3.で収入が「増えた」と回答された3名の回答

- ・貯蓄が増えた…0名
- ・消費が増えた…0名
- ・ローンなどの返済に充てた…1名
- ・特に変わっていない…2名

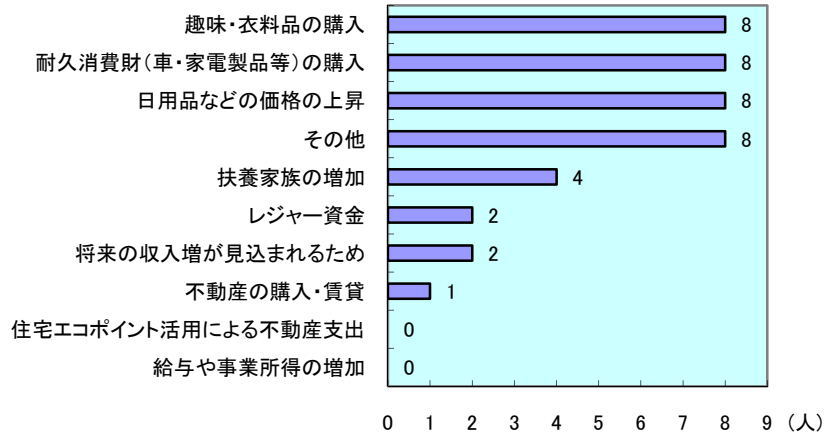
1年前と比較して収入が「減少した」方が半数を占め、「変わらない」方と合わせると83%(43名)である。逆に収入が「増えた」方は3名と少なかった。

Q5 1年前と比べて、あなた又は家族の支出は増えましたか？



Q6 Q5で「増加した」と回答された方にお聞きします。支出が増えた理由は何ですか？（複数回答可）

※Q5.で支出が「増えた」と回答された23名の回答



Q3・Q5より昨年と比べて収入・支出ともに「変わらない」がほぼ20名である。Q3で収入が「減少した」は23名、Q5では支出が「増加した」は23名と、家計のお財布事情の厳しさが増している結果となった。

「その他」の8名の回答は、「子供の教育費」が6名、「医療費」が2名である。男女別で最も多い回答は、男性が「趣味・衣料品の購入(5名)」、女性では「日用品などの価格上昇(5名)」で、女性の方が市場価格変動に対して敏感である結果となった。

Q7 Q5で「減少した」と回答された方にお聞きします。支出が減少した理由は何ですか？（複数回答可）

Q8 今年の9月までに購入を予定されているものの内、最も高価な物は何ですか？

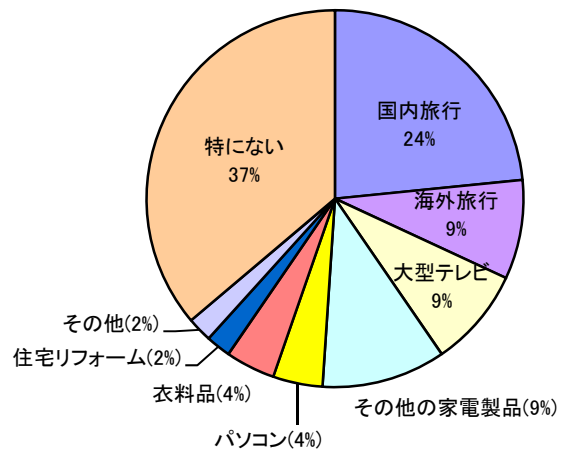
※Q5.で支出が「減少した」と回答された4名の回答

- ・ 給与や事業所得の減少…3名
- ・ 節約…3名
- ・ 趣味・衣料品の買い控え…3名
- ・ 耐久消費財(車・家電製品等)の買い控え…1名

回答者0名の項目



将来の収入増が見込まれない、日用品などの価格の低下、扶養家族の減少、不動産の賃貸価格の低下、レジャー資金の縮小



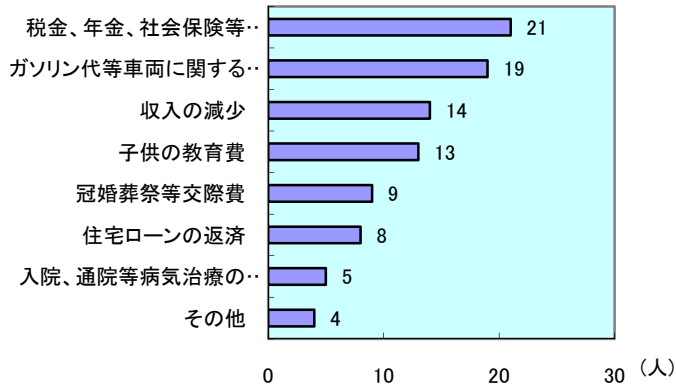
「節約」と回答された3名のうち、同時に複数回答された項目は「給与や事業所得の減少」が2名、「趣味・衣料品の買い控え」が1名と節約する要因・方法が見える結果となった。

「特になし」の回答は17名のほか、「その他」は1名で自動車の購入予定である。

国内旅行が一番多く、次いで家電製品購入や夏休み等を利用して海外旅行を予定されている。

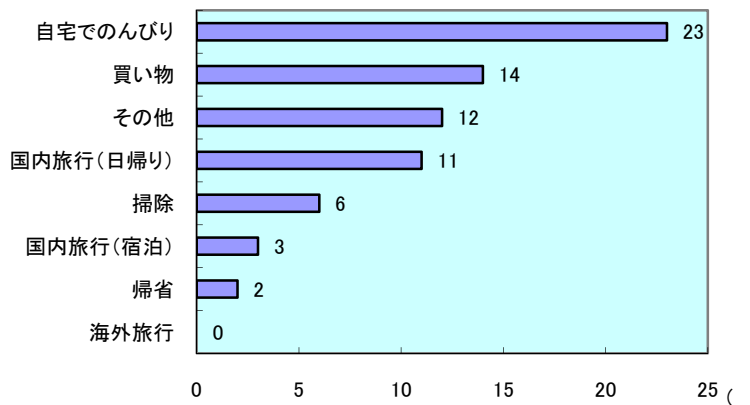
住宅・貴金属の購入予定は0名であった。

Q9 現在、家計支出に深刻な影響を与えているものは何ですか？
(複数回答可)



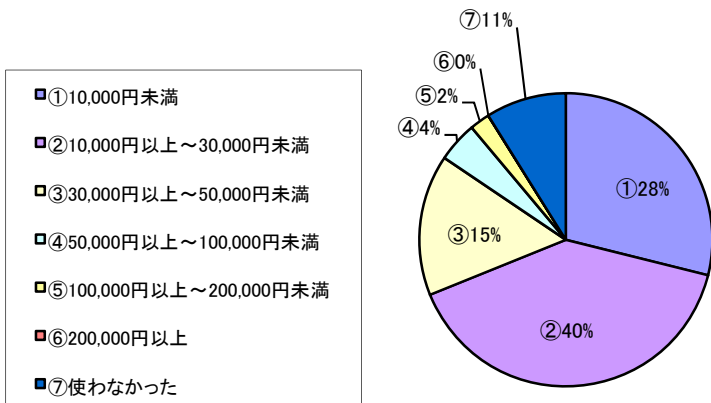
「収入減少」と「税金等の負担」を同時に回答された方は、男性0名、女性7名と女性の方が家計に及ぼす税金等の負担の影響を深刻に捉えられている結果となった。
「その他」は、「なし」が3名、「住宅以外のローン」が1名であった。

Q10 ゴールデンウィーク(4月29日～5月5日)期間中、どのように過ごされましたか？
(複数回答可)



自宅を中心とした過ごし方をされた方が多数を占める結果であった。
旅行も日帰りの方が多く、海外旅行は0名であった。
「その他」は、潮干狩り・家庭菜園が1名ずつあった以外は男女ともに仕事と回答された。

Q11 ゴールデンウィーク期間中にレジャー・外食に使った金額はいくらですか？



「使わなかった」方から「3万円未満」の方が合計35名(79%)と多数である。Q10で自宅を中心とした過ごし方をされている結果が見られる。
20万円以上の支出の方は0名であった。